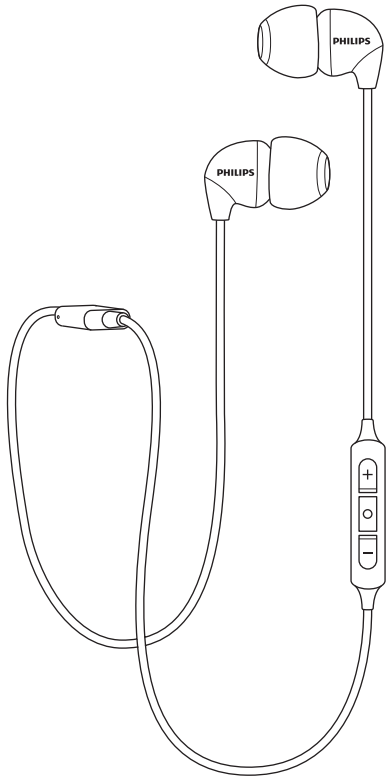
常にあなたのお役に立ちます

www.philips.com/support
で製品を登録して、サポートを受けてください

ご質問は？
フィリップス
に連絡

SHB3595



取扱説明書

PHILIPS

目次

1 重要な安全上の注意 2
聴く際の安全性 2
一般情報 2

2 Bluetoothインイヤー・ヘッドホン 3
同梱品 3
その他のデバイス 3
Bluetoothインイヤー・ヘッドホンの概要 3

3 始めましょう 4
ヘッドホンの充電 4
お持ちのスマートフォンとヘッドホンをペアにします。 4

4 ヘッドホンを使う 5
Bluetooth対応デバイスにヘッドホンを接続する 5
通話と音楽を操作する 5

5 技術仕様 7

6 注意 8
法令順守の注意 8
法令順守宣言 8
古い製品およびバッテリーを廃棄する 8
EMFの順守 9
登録商標 9

7 よくある質問 10

1 重要な安全上の注意

聴く際の安全性

危険

- 聴覚損傷を避けるため、大音量でヘッドホンを使用する時間を制限し、ボリュームを安全なレベルに設定してください。ボリュームが大きいほど、問題のないリスニング時間は短くなります。

ヘッドセットを使用する場合は、必ず次のガイドラインに従ってください。

- 適切な時間、適切なボリュームで聴いてください。
- 聴覚に応じて、ボリュームを続けて上げないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえなくなるほどボリュームを大きくしないでください。
- 危険な可能性がある状況では、注意を払うか、一時的に使用を中断する必要があります。
- イヤホンとヘッドホンからの過度な音圧により、難聴になる場合があります。
- 運転中の両耳を覆うヘッドホンの使用はお勧めできません。地域によっては違法になる場合があります。
- 安全のために、通行中は気を散らす音楽や通話、またはその他の危険な環境を避けてください。

一般情報

損傷または故障を避けるために：

警告

- ヘッドホンを過度の熱に当てないでください。
- ヘッドホンを落とさないでください。
- ヘッドホンは水滴または水しぶきに当てないものとします。
- ヘッドホンを水没させないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンジン、または研磨剤を含むいかなる洗浄剤も使用しないでください。
- 掃除が必要な場合は柔らかい布を使用し、必要な場合は最低限の量の水または薄めたマイルドな石けんで湿らせて、本製品を掃除します。
- 組み込まれたバッテリーには日光、火、または同様の熱を過度に当てないものとします。
- バッテリーバッテリーを誤って取り外した場合は、爆発の危険があります。同一、または同じタイプのバッテリーのみを取り替えてください。

操作中および保管時の温度と湿度について

- 温度が-15°C(5°F)から55°C(131°F)(最大90%の相対湿度)の場所で操作、または保管してください。
- 高温または低温状況では、バッテリー寿命が短くなることがあります。

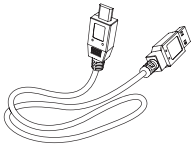
2 Bluetoothインイヤー・ヘッドホン

ご購入ありがとうございます。そして、フィリップスにようこそ！フィリップスが提供するサポートのメリットを最大限に受けるには、本製品をwww.philips.com/welcomeに登録してください。
このフィリップスのワイヤレス・インイヤー・ヘッドホンでは、次のことができます。

- 便利なワイヤレスのハンズフリー通話を楽しむ
- ワイヤレスで音楽を楽しみ、コントロールする
- 通話と音楽を切り替える

同梱品

フィリップスBluetoothインイヤー・ヘッドホン SHB3595



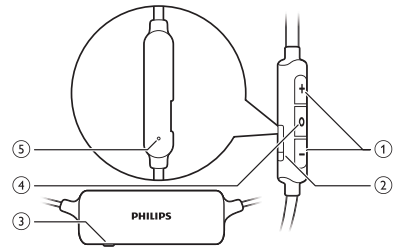
USB充電ケーブル(充電用のみ)

クイック・スタート・ガイド

その他のデバイス

Bluetooth対応で、ヘッドホンと互換性がある(7ページの「技術仕様」をご覧ください)スマートフォンまたはデバイス(例 ノートパソコン、PDA、Bluetoothアダプター、MP3プレーヤーなど)。

Bluetoothインイヤー・ヘッドホンの概要



1. 音量/トラック調整ボタン
2. マイクロUSB充電スロット
3. LEDインジケーター
4. オン/オフ、ミュージック/通話コントロールボタン
5. マイク

3 始めましょう

ヘッドホンの充電

注意

- 初めてヘッドホンを使用する前には、バッテリー容量と寿命を最適にするために、バッテリーを5時間充電します。
- 損傷を避けるため、オリジナルのUSB充電ケーブルを使用してください。
- 充電するためにヘッドホンを接続するとヘッドホンの電源が切れるので、ヘッドホンを充電する前に通話を終えてください。

次のスロットまたはポートに、付属のUSB充電ケーブルを接続してください：

- ヘッドホンのマイクロUSB充電スロット
- コンピューターの充電/USBポート

↳ 充電中はLEDが白色に変わり、ヘッドホンがフル充電されるとLEDが消えます。

ヒント

- 通常、フル充電には2時間かかります。

お持ちのスマートフォンとヘッドホンをペアにします。

初めてスマートフォンでヘッドホンを操作する前に、スマートフォンとペアにしてください。ペアリングに成功すると、ヘッドホンとスマートフォン間に独自の暗号化されたリンクを確立します。本ヘッドホンは直近の10のデバイスをメモリーに保存します。10以上のデバイスをペアにしようとすると、1番最初にペアになったデバイスが新しいデバイスに置き換えられます。

1 ヘッドホンがフル充電されてLEDが消えていることを確認します。

2 オン/オフボタンを長押しすると、青色と白色のLEDが交互に点滅します。

ペアリングに成功した場合は、青色のライトが点滅します。

↳ ヘッドホンは5分間ペアリング・モードのままです。

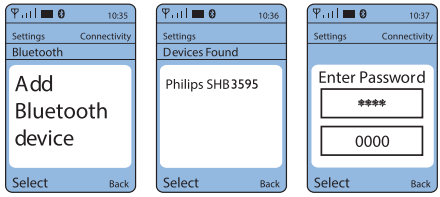
3 スマートフォンの電源が入っていて、Bluetooth機能がアクティブであることを確認します。

4 スマートフォンとヘッドホンをペアにします。詳細情報については、お持ちのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

以下の例はスマートフォンと本ヘッドホンをペアにする方法を示しています。

1 お持ちのスマートフォンのBluetooth機能をアクティブにして、Philips SHB3595を選択します。

2 指示された場合は、ヘッドセットのパスワード「**0000**」(ゼロ4個)を入力します。これらのスマートフォンがBluetooth 3.0以降に対応している場合、パスワードを入力する必要はありません。



4 ヘッドホンを使う

Bluetooth対応デバイスにヘッドホンを接続する

1 お持ちのスマートフォン/Bluetooth対応デバイスの電源を入れます。

2 オン/オフボタンを長押しすると、ヘッドホンの電源が入ります。

↳ 青色のLEDが点滅します。

↳ ヘッドホンは最後に接続したスマートフォン/Bluetooth対応デバイスに自動的に再接続されます。最後のデバイスが利用可能でない場合、ヘッドホンは2番目に新しく接続したデバイスへの再接続を試みます。

ヒント

- ヘッドホンの電源を入れた後、スマートフォン/Bluetooth対応デバイスの電源を入れた、またはBluetooth機能をアクティブにした場合、ヘッドホンとスマートフォン/Bluetooth対応デバイスを手動で再接続する必要があります。

注意

- ヘッドホンが5分以内にどのBluetooth対応デバイスとも接続できない場合、バッテリー寿命を節約するため、自動的に電源が切れます。

通話と音楽を操作する

オン/オフ

タスク	ボタン	操作
ヘッドホンをオンにします。	オン/オフ、ミュージック/通話コントロール	3秒間長押ししてください。
ヘッドホンをオフにします。	オン/オフ、ミュージック/通話コントロール	5秒間長押ししてください。 ↳ 白色LEDがオンになり、フェードアウトします。

ミュージック・コントロール

タスク	ボタン	操作
音楽の再生または一時停止。	オン/オフ、ミュージック/通話コントロール	1回押します。
ボリュームを調整します。	+/-	1回押します。
次のトラック。	+	長押しします。
前のトラック。	-	長押しします。

通話のコントロール

タスク	ボタン	操作
電話に出る/切る	オン/オフ、ミュージック/通話コントロール	1回押します。 ↳ ビープ音が1回。
通話中に通話相手を切り替える	オン/オフ、ミュージック/通話コントロール	2回押します。 ↳ ビープ音が1回。

他のヘッドホンのインジケーター状態

ヘッドホンの状態	インジケーター
本ヘッドホンがスタンバイモードの間、または音楽を聴いている間でも、ヘッドホンはBluetooth対応デバイスに接続されます。	青色LEDが8秒おきに点滅します。
ヘッドホンはペアリングの準備ができています。	LEDが青色と白色で交互に点滅します。
ヘッドホンはオンですが、Bluetooth対応デバイスに接続されません。	接続ができない場合、青色LEDが素早く点滅し、5分以内にヘッドホンの電源が切れます。
バッテリー残量レベル少。	電源が切れるまで、150秒おきに3回白色LEDが点滅します。
バッテリーはフル充電されています。	白色LEDが消灯します。

5 技術仕様

- 音楽再生時間：6時間
- 通話時間：6時間
- スタンバイ時間：55時間
- 通常のフル充電される時間：2時間
- 再充電可能リチウムポリマー・バッテリー(120mAh)
- Bluetooth 4.2、Bluetoothモノラル対応(ヘッドセット・プロファイル-HSP、ハンズフリー・プロファイル-HFP)、Bluetoothステレオ対応(アドバンスト・オーディオ分配プロファイル-A2DP;オーディオ/ビデオ・リモートコントロール・プロファイル-AVRCP)
- 操作可能範囲：最大10m(33フィート)
- デジタルエコー&ノイズリダクション
- オートパワーオフ

注意

- 仕様は予告なしに変更されることがあります。

6 注意

法令順守の注意

米国向けの注意

デバイスはFCCルール、パート15に準拠しています。操作は以下の2つの条件に従うものとします：

① **このデバイスは有害な干渉の原因とはならず、**

② **このデバイスは、望まない動作の原因となる可能性がある干渉を含む、受信されたいかなる干渉に対応する必要があります。**

FCCルール

この装置はFCCルールのパート15に基づいて、クラスBデジタルデバイスのリミットに適合するように試験され、確認されています。このリミットは、住宅での設置において有害な干渉から適切に保護するために設定されています。この装置を製造し、使用すると無線周波数エネルギーを放出する可能性があり、説明書に従って設置、使用しない場合は無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。

しかし、特殊な設置状況においては、干渉が生じないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす(装置の電源をつけたり消したりすれば確認できます)場合、以下の1つまたはそれ以上の方法により、干渉の排除を試すことを推奨します。

- 受信アンテナの位置を変える。
- 装置とレシーバー間の距離を空ける。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路上のコンセントに装置を接続する。
- 販売店または熟練したラジオ/TV技術者に相談する。

FCCの放射線被曝についての表明：

この装置は、制御されていない環境のために規定されたFCCの被曝限度に準拠しています。このトランスミッターは、いかなる他のアンテナまたはトランスミッターとも一緒に設置または操作してはいけません。

カナダ向けの注意：

このデバイスは、カナダ産業省ライセンス免除RSS基準に適合しています。操作は以下の2つの条件に従うものとします：(1) このデバイスは有害な干渉を生じてはならない、および(2) このデバイスは好ましくない動作を原因となることがある干渉を含めて、必ず受信した干渉に全て対応しなければならない。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

ICの放射線被曝についての表明：

この装置は、制御されていない環境において規定されたカナダの被曝リミットに準拠しています。このトランスミッターは、いかなる他のアンテナまたはトランスミッターとも一緒に設置または操作してはいけません。

警告：決まりを順守させる責任のある当事者が明確に認めていない改変や改造を行うと、ユーザーのこの装置の操作権限が無効になることに注意してください。

法令順守宣言

これにより、飛生(香港)控股有限公司(MMD Hong Kong Holding Limited)はこの製品が指令2014/53/EUの必須条件および他の関連条項を順守していることを宣言します。www.p4c.philips.comで法令順守宣言を確認することができます。

古い製品およびバッテリーを廃棄する

この製品は鉛と水銀を含んでいることがあります。これらの材料の廃棄は環境への配慮のために規制される可能性があります。廃棄またはリサイクル情報については、現地の当局に問い合わせるか、またはwww.recycle.philips.comにアクセスしてください。

この製品は取り外し不可能なバッテリーを内蔵しています。

- 焼却しないでください。オーバーヒートした場合、バッテリーが爆発することがあります。
- 廃棄またはリサイクル情報については、現地の当局に問い合わせるか、またはwww.recycle.philips.comにアクセスしてください。

お持ちの製品は高品質材料と部品で設計・製造されており、リサイクルや再利用が可能です。

製品のこの記号は、本製品が欧州指令2012/19/EUの対象として含まれることを意味しています。

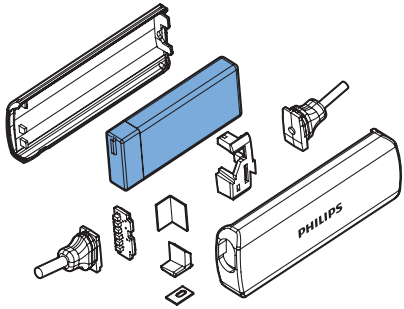
この記号は、本製品が通常の家庭ゴミに廃棄できない、欧州指令2012/19/EUの対象として含まれる内蔵の再充電可能バッテリーを含んでいることを意味しています。正式な回収場所、または専門家が再充電可能バッテリーを取り外してくれる、フィリップス・サービスセンターに製品を持って行くことを強くお勧めします。
電気、および電子製品と再充電可能バッテリー用の、地元の分別ゴミ収集システムについて知っておいてください。現地の規則に従い、絶対に本製品と再充電可能バッテリーを通常の家庭ゴミに廃棄しないでください。古い製品と再充電可能バッテリーの正しい廃棄は環境と人体の健康への悪い影響を防ぐことに役立ちます。

組み込まれたバッテリーを取り外す

注意

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドホンがUSB充電ケーブルに接続されていないことを確認してください。

居住している国に電子製品用の収集/リサイクルシステムがない場合、ヘッドホンを廃棄する前にバッテリーを取り外し、リサイクルすることにより、環境を保護することができます。



EMFの順守

この製品は電磁場への被曝に関して、全ての該当する基準と規制に従っています。

環境に関する情報

不要な包装は全て省かれています。3種類の材料を分別できるように、できるだけ包装を簡単にしました。段ボール(箱)、ポリスチレン発泡体(緩衝材)、ポリエチレン(バッグ、保護発泡シート)。
お持ちのシステムは、専門企業によって分解された場合に、リサイクルおよびリユースできる材料でできています。包装材料、消耗したバッテリー、古い製品の廃棄に関しては、地元の規制を順守してください。

登録商標

Bluetooth

Bluetooth®のワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有する登録商標であり、飛生(香港)控股有限公司(MMD Hong Kong Holding Limited)によるこの商標のいかなる使用もその許可を得ています。他の商標および商標名は各所有権者に属します。

7 よくある質問

Bluetoothヘッドホンの電源が入りません。
バッテリー残量が少なくなっています。ヘッドホンを充電してください。

スマートフォンとBluetooth対応ヘッドホンをペアにできません。
Bluetoothが無効になっています。スマートフォンのBluetooth機能を有効にして、ヘッドホンの電源を入れる前にスマートフォンの電源を入れてください。

ペアリングがうまくいきません。
ヘッドホンがペアリング・モードになっていることを確認してください。
- この取扱説明書に記載されている手順に従ってください。
- 通話/ミュージックボタンを放す前に、LEDライトが青色と白色で交互に点滅していることを確認してください。青色のLEDしか見えない場合は、ボタンを放さないでください。

スマートフォンでヘッドホンを見つけることができません。
- ヘッドホンが以前ペアにしたデバイスと接続されている可能性があります。接続されているデバイスの電源を切り、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされていた、またはヘッドホンが以前別のデバイスとペアになっていた可能性があります。取扱説明書に記載されている通りにヘッドホンとスマートフォンを再度ペアにしてください。

BluetoothヘッドホンがBluetoothステレオ対応スマートフォンに接続されていますが、スマートフォンのスピーカーからしか音楽が再生されません。
お持ちのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。ヘッドホンを通じて音楽を聴く選択をしてください。

オーディオ品質が貧弱で、バリバリというノイズが聞こえます。
Bluetoothデバイスが、電波の届かない場所にあります。ヘッドホンとBluetooth対応デバイスの距離を縮めるか、間にある障害物をどけてください。

スマートフォンからのストリーミングが非常に遅い場合に、オーディオ品質が貧弱です。または、オーディオ・ストリーミングが全く機能しません。
お持ちのスマートフォンが(モノ)HSP/HFPだけでなく、A2DP(7ページの「技術仕様」をご覧ください)にも対応していることを確認してください。

Bluetooth対応デバイスで音楽を聴くことはできますが、音楽のコントロールができません(例再生/一時停止/スキップ/戻る)。
BluetoothオーディオソースがAVRCP(7ページの「技術仕様」をご覧ください)に対応していることを確認してください。

これ以上のサポートについては、www.philips.com/supportにアクセスしてください。

PhilipsおよびPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標であり、許可を得て使用しています。
この製品は飛生(香港)控股有限公司(MMD Hong Kong Holding Limited)またはその系列会社の一つによって製造・販売されており、飛生(香港)控股有限公司(MMD Hong Kong Holding Limited)はこの製品に関する保証人です。

UM_SHB3595_10_EN_v2.0
wk1844